



あのわ



令和7年度 第9号
(令和7年10月10日)
北九州市立穴生小学校
校長 山崎 良恵

前期終了 心も体も成長しました。

終業式



4月8日から始まった前期も今日で終わりました。今日は、久しぶりに全校児童が体育館に集まり、終業式を行いました。

今年度の前期は、暑い日が続き、思うように活動ができませんでしたが、大きなけがや事故もなく無事に過ごすことができました。子どもたちは、この前期の間、日々の学習や生活、学校行事などを通して、心も身体も大きく成長しました。子どもたち一人一人が、学校の合言葉「いい あのわ」を大切にして頑張り、成長できた前期でした。一人一人の頑張りに大きな大きな拍手を贈ります！

<穴生小の合言葉> “いい あのわ”

- ・「いい」は、「いちばんに、いのちを大切にする。」
- ・「あ」は、「あいさつができ、最後まであきらめない。」
- ・「の」は、「のびていく。のび合う。」
- ・「お」は、「おもいやりの心をもって。」



本校職員も、子どもたちが毎日楽しく充実した学校生活を送ることができるよう、子どもたちのために力を合わせて頑張りました。そして、何よりも保護者や地域の方々のお力添えや見守りのお陰で、子どもたちが安全に安心して生活することができました。心より感謝申し上げます。

陣原敬老会祝賀行事に参加

9月21日（日）に陣原市民センターで敬老会が行われました。本校の5、6年生の代表が、お祝いの言葉を述べ、詩の音読、リコーダー演奏を披露しました。会場の皆さんから万雷の拍手をいただきました。



健康安全委員会「目指せ 安全マスター

このあと、どうなる？」

健康安全委員会の5、6年生が、動画「目指せ安全マスター このあと、どうなる？」を作成し、学校生活において、大切なことを分かりやすく伝えてくれました。

動画では、学校で実際に起こった危険な場面が取り上げられ、クイズを解きながら、楽しく大切なことを学ぶことができるようになっていました。また、写真やイラスト、効果音なども工夫され、健康安全委員会の皆さんの思いがこもった動画になっていました。

動画の最後には、「このあとどうなる。」「もしかしたら」「〇〇かもしれない」このような考え方ができるようになることが、安全マスターへの第一歩』ということが示されています。今回学んだことを忘れずに、後期も安全な学校生活を心掛けてほしいと思います。

